

山陽保険センターは違います!



Start from the sea

ヨット・モーターボート保険の販売を開始してから35年。3年前から、引受保険会社と新しい独自のヨット・モーターボート保険を開発、提供を始めました。

ヨット・ボートの保険には自動車保険のように自賠責保険もなく、保険への加入率も低いのが現状。しかし、事故やトラブルは自動車事故と同等の確率で発生しております。

対人・対物賠償への加入は、船のオーナーの最低限のマナーとして、また、台風、強風による事故が発生すると大きな損害となっている昨今、自動車保険でいうところの車両保険となる船体補償のご加入もご検討頂きたいと思っております。

「ヨット・ボートの保険は高いんじゃないの?」と思っている方が大半ではありますが、そんなことはありません。

お見積りだけでもご依頼いただければ、保険料の目安がご理解いた

だけののではないのでしょうか。

基本契約:賠償責任保険(対人・対物賠償)
オプション契約:搭乗者傷害危険担保特約、船体補償特約、搜索救助費用担保特約
という基本契約+4つの特約から成り立っています。

オプションの船体補償特約では、エンジンの焼付、プロペラやシャフト、ドライブユニットなどの損害も補償します。実際にエンジン周りの事故の発生は最も高い確率となっております。

また、GPS・レーダーなどの航海機器、ソナー、スラスターやジャイロスタビライザーなどの艀装品も、偶然かつ突発的な事故による損害は、幅広く補償しております。

Q&A

Q1) ドライブやプロペラ、シャフト、レーダー等が破損した場合は補償されますか

A1) 補償されます(ブラケットも含まれます)※船体条項参照

Q2) エンジンの焼付けは補償されますか

A2) 補償されます ※船体条項参照

Q3) マリーナに停泊中、台風や強風により船体が破損しました。マリーナに請求できますか

A3) 台風や強風は自然災害ですので、マリーナ側に重大な過失が無い限り、不可抗力と判断され、マリーナに賠償義務は発生しません。ヨット・モーターボート保険の船体補償保険を付帯して下さい。

Q4) 20年前のボートを購入しました。古い船ですが船体保険に加入することはできますか

A4) 加入できます。(船体は時価額、エンジンは新価格での補償となります)

Q5) 桟橋に接岸しようとして誤って船体を破損してしまった場合は補償されますか

A5) 補償されます ※船体条項参照

Q6) ゴミが浮いているのに気付かずゴミを吸ってしまい、エンジンがオーバーヒートしてしまった場合は補償されますか

A6) 補償されます ※船体条項参照

Q7) 岸壁に船を一時係留して係留ロープが切れて、船が流されて破損した場合は補償されますか

A7) 補償されます ※船体条項参照

Q8) 強い風や台風でエンクロージャーやオーニングテントが飛ばされたり、アウトリガーが破損した場合は補償されますか

A8) 補償されます ※船体条項参照

Q9) レーダーやGPSの指示器の上に誤って物を落としてしまって画面が割れた場合は補償されますか

A9) 補償されます ※船体条項参照

Q10) 落雷により、電子機器が破損した場合は補償されますか

A10) 補償されます ※船体条項参照

Q11) オプションだったジェネレーターが焼付いた場合は補償されますか

A11) 補償されます ※船体条項参照

Q12) マリーナ保管だけでなく、漁港に海上係留している場合も補償されますか

A12) 補償されます ※船体条項参照

Q13) ヨットの場合、マストやセイルに生じた損害は補償されますか

A13) 補償されます ※船体条項参照

Q14) ヨットのレース中に生じた損害は補償されますか

A14) 補償されます ※船体条項参照

Q15) 電氣的、機械的の事故により、エンジンが停止してしまった場合は補償されますか

A15) エンジン部分は電氣的、機械的の事故を担保しています ※船体条項参照

Q16) 地震や津波は補償されますか

A16) 補償されません(地震もしくは噴火、またはこれらにより津波の損害は対象外)

賠償責任条項

Q1) 見張り不十分で相手船と衝突し、相手船を破損させ相手船の同乗者にケガを負わせてしまった場合は補償されますか

A1) 補償されます※賠償責任条項参照

Q2) 誤って漁網に入って網を破損させてしまった場合は補償されますか

A2) 補償されます※賠償責任条項参照

Q3) 漁網を壊したり、第三者の身体・財物に損害を与えた場合、いくらまで補償されますか

A3) 通常1億円の補償を担保される場合が多いですが、上限5億円までの補償が可能です

搭乗者傷害危険担保特約条項

Q1) 航行中に、大波で乗船者が転倒し負傷してしまった場合は補償されますか

A1) 補償されます※搭乗者傷害危険担保特約条項参照

Q2) 釣行中に、アンカーを上げていてウィンチに指が挟まってしまった場合は補償されますか

A2) 補償されます※搭乗者傷害危険担保特約条項参照

共通条項

Q1) 保険料の支払い方法は、どのような方法がありますか

A1) 支払回数は、一時払または分割12回払いとなります。支払い方法は、現金・口座振替・クレジットカード払いから選べます。

Q2) 他人が操縦していても保険は有効ですか

A2) 保険は有効です。保険証券に記載されている「被保険者」は通常、船舶の所有者となります。被保険者が乗船している場合はもちろん、被保険者の承認を得て、他人がこの船舶の管理や使用している時も被保険者の同乗に関係なく有効です。

Q3) 古い船ですが、保険に加入できますか

A3) 加入できます。船検証と船舶検査手帳のコピーと保管先マリーナ・漁港等の提示が必要となります。

Q4) 船体補償のみでの加入は可能でしょうか

A4) できません。賠償責任補償を1000万円以上付帯していただくことが必須となります。